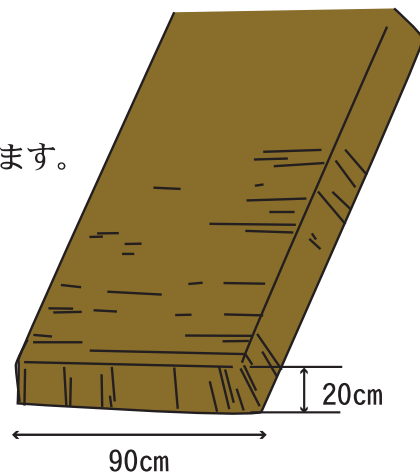


トウガラシの上手な作り方

1 土作り

- ①定植の2週間前
苦土石灰をまいてよく耕します。
(1㎡に100g)
- ②定植の1週間前
堆肥と肥料を混ぜてよく耕し、畝を作ります。
(1㎡に堆肥3L・肥料100g)

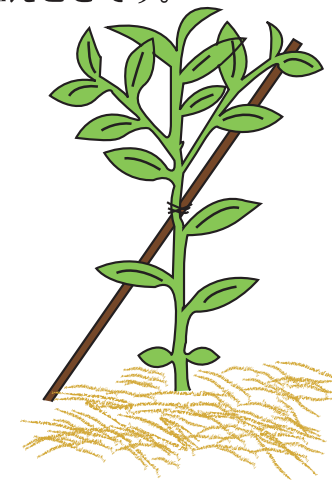


2 定植・支柱

ポイント

《乾燥・風対策をしっかりと》

- ③4月下旬以降、霜の心配がなくなってからが植えどきです。
- ④乾燥すると苗の生育が悪くなるので、敷きわらをして乾燥を防ぎます。
- ⑤苗が風で倒れないように支柱をしっかりと立てて、ビニール紐などで固定します。

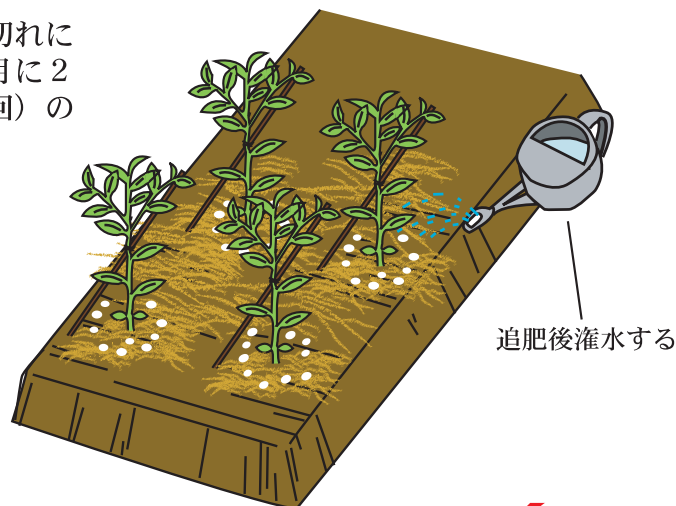


3 追肥

ポイント

《肥料切れに注意》

- ⑥生育期間が長いので、肥料切れにならないように化成肥料を月に2回（液体肥料の場合は週1回）の割合で施します。



4 収穫

ポイント

《実が赤くなったら収穫》

- ⑦実が赤く完熟したら収穫し、干してから保存します。
収穫して乾燥させたものは、調味料や薬味、香料などに利用しましょう。

注意：ハバネロ・ジョロキア・韓国とうがらしは乾燥保存は出来ません。
実をよく洗って冷凍保存して下さい。

